

広島県産品販路拡大緊急対策事業の実施状況について

〔令和2年9月30日
商工労働総務課
販売・連携推進課〕

1 趣旨

新型コロナウイルス感染症の影響によって販売に苦慮している品目の消費拡大と事業者の独自ECサイト開設による販売チャネルの拡大を支援する本事業（ひろしまモール）について、その状況を報告する。

2 実施状況

項目	内容
実施期間	令和2年6月9日～令和2年12月31日
参加希望事業者数	240事業者（想定600事業者）
商品数（掲載準備中の商品を含む）	351商品
売上額（8月末まで）	11,612千円（目標2.5億円）
新たにEC販売を開始した事業者数	64事業者（目標200事業者）
ネット通販セミナー参加事業者数	57事業者

※売上額以外は、9月15日時点の数値

3 課題

- ・ 参加希望事業者が想定を下回っており、商品数が少ない。
- ・ サイトに回遊性がなく、まとめ買いが難しい。
- ・ 消費者にお得感を感じてもらえる取組が少ない。

4 サイトの魅力向上と売上増加に向けた取組

- ・ 1事業者1商品の運用を、8月24日から1事業者2商品までに変更し、商品数を増加させている。
- ・ 牡蠣、柑橘類など、これからシーズンを迎える商品の掲載数を増やす。
- ・ SNSや新聞の他、テレビ番組とのタイアップによりPRを強化する。
- ・ まとめ買いができるカタログ（秋号）を発行（10月末の予定）する。
- ・ サービスクーポン等の付与を検討する。
- ・ 商品が売れるための販売方法のコンサルティングを実施し、商品紹介ページの改良等を図る。
- ・ 事業者の新型コロナウイルス感染症の影響や、本事業による効果・課題を調査し、その結果を踏まえ、サイトの充実や強化を検討する。